



子育てクイズ ♪ ☆



発達に大きな影響を与える
折り紙遊び
何歳から始めると良い？

- ① 指先の機能が発達する **2歳頃**
- ② 何を作るか理解できる **4歳頃**
- ③ 物に手を伸ばせるようになる **0歳頃**

↓ 答えは「あそびのぽけっとページ」へ



想像以上の学習効果!

0歳からの折り紙!

日本の文化の一つである「折り紙」。今回は「折り紙遊び」のおすすめのポイントと、折り紙達人を目指して、0歳から始めるステップアップの仕方をご紹介します。



おすすめポイント

1 手先を鍛えるだけではない!!

手先を鍛えることは当然のことながら、**想像力、発想力**を高めると同時に、**集中力や五感**が育ちます。

2 空間認識能力アップも見込める!!

四角の折り紙を1回折ると三角や長四角に変わる…その経験の繰り返しが**図形への理解**を深めます。また、平面から立体に変わる経験は**空間認識能力**を鍛えるとも言われています。



0歳からのステップアップ!

「びりびり」「ぎゅっぎゅっ」など
オノマトペと一緒に!

① 触る

0歳児は花紙・折り紙・画用紙等たくさんの紙に触れ、五感をフルに使って、感触や形の変化を楽しみましょう!

② 破る

両手の動き(紙をつまんだ片手は手前、片手は反対方向)をしっかり見せて、破ることを楽しみましょう!

③ 丸める

指先のチカラがまだ弱い乳幼児にとって、両手の動きの協応を必要とするこの動きは、簡単なようで難しい!

④ ちぎる

「破る」より小さく「ちぎる」この動きは、指先の力とコントロール力を必要とします

⑤ 折る

「自由に折る」→「1回折り」→「角を合わせて折る」
発達段階に合わせてステップアップしていきましょう!